

2025年 第1回 東部部会研究報告会開催のお知らせ

日本中小企業学会 東部部会会員 各位

東部部会事務局です。第1回東部部会研究報告会を山本聡理事（東洋大学）にコーディネートいただき企画「学際研究としての中小企業経営」で、下記要領にて開催いたします。

なお、東洋大学入構に際しては入構証が必要なため事前申し込み制となります。参加ご希望の会員は、下記の東部部会事務局メールに1月23日（木）までにお知らせいただければ幸いです。

東部部会事務局担当 岡田：jasbs.east.14@gmail.com

後日、東洋大学の入構証をメールにてお送りいたします（入構証がないと東洋大学に入構できませんのでご注意ください）。

会員の皆さまの積極的なご参加を期待いたします。

1. 日時：2025年1月25日（土） 14：00～15：30
2. 場所：東洋大学 白山キャンパス 1602 教室
<https://sites.google.com/toyo.jp/campus/hakusan>
3. テーマ：「事業承継者のやりがいと省察」

報告者

- ・「中小企業の事業経営者のやりがいとは？」（山本聡氏 東洋大学経営学部/理事）
- ・経営者と省察（堀本麻由子氏 東洋大学文学部）

コメンテーター

- ・鈴木正明氏（武蔵大学教授/東部部会幹事）

登壇者紹介

堀本麻由子氏（東洋大学文学部准教授/博士（教育学））

専門は成人教育、生涯学習、専門職養成。特に成人教育と専門職養成の関係に関心があります。IT系グローバル企業に勤務後、米国大学院修士課程、日本の大学院博士後期課程を経て、2015年より、女性リーダー・リーダーシップ育成に関する海外研究者との国際共同研究、またアメリカの成人教育と専門職養成に関する思想を研究。

代表的な業績）

A Conceptual Framework for Developing Women Social Entrepreneurs in Japan

Yoshie Tomozumi Nakamura, Mayuko Horimoto

Advances in Developing Human Resources 22(2) 2020 年 2 月

企画概要：

日本では中小企業経営者の高齢化が急速に進展しています。そのため、中小企業の円滑な事業承継は日本社会における喫緊の課題となっています。こうした中で、東洋大学重点研究推進プログラム「後継者の精神的健康とレジリエンス」(代表者 経営学部教授 山本 聡 / 日本中小企業学会理事) では、経営学、教育学、心理学、脳科学、精神医学といった既存の中小企業経営論では用いられてこなかった学際的な観点から、中小企業(ファミリービジネス)の事業承継者のやりがいやレジリエンスに焦点を当て、研究を進めています。

参考 URL : <https://www.toyo.ac.jp/contents/research/tprp/>

本ワークショップでは、上記の重点研究推進プログラムの成果を援用しながら、近年、ファミリービジネス研究に適用されつつある社会認知論(Social Cognitive Theory)と省察(Reflection)に焦点を当てることで(Garcia et al.,2018)、中小企業の事業承継者のやりがいを考えていきます。学際研究の一環として、国際的に活躍している教育学研究者である堀本麻由子氏に「省察とは何か?」と中小企業研究との接続に関しても報告して頂きます。その上で、ファミリービジネスと事業承継に関する学際的な側面に光を当て、実務家を含めたオーディエンスとの間での議論を行っていきます。

※ 第2回東部部会の予告

第2回東部部会につきましては、JCARPSとの共催で3月8日(土)午後立教大学にて開催予定となっております。

詳細は後日あらためてお知らせさせていただきます。

(以上)

日本中小企業学会 東部部会事務局 (E-mail: jasbs.east.14@gmail.com)

岡田 浩一 (副会長: 明治大学)

許 伸江 (理事: 跡見学園女子大学)、鈴木 正明 (幹事: 武蔵大学)

丹下 英明 (幹事: 法政大学)、カン ビクトリヤ (幹事: 帝京大学)

日本中小企業学会ウェブサイト: <https://jasbs.jp/>

東部部会のページ: <https://jasbs.jp/block/tobu/>